

中小企業景況情報

2021年 7月～ 9月期実績
2021年10月～12月期予想

富山県商工会連合会

中小企業景況状況

2021年7月～9月期

富山県下商工会地区における中小企業の景気動向を定期的に把握し、業界に対する情報の提供並びに商工会が行う経営改善普及事業の基礎資料に資するため、四半期毎に定点観測調査を実施した。

[調 査 基 準]

1. 調査方法 商工会の経営指導員による訪問調査
2. 調査時点 2021年9月1日
3. 調査対象期間 2021年7～9月期実績および2021年10～12月期見通し
4. 回答企業内訳および回答率

業種	対象企業数	回答企業数	回答率(%)	地 区 名
製造業	31	31	100%	朝日町 ・ 入善町
建設業	20	20	100%	上市町 ・ 立山舟橋
小売業	40	40	100%	富山市南 ・ 富山市八尾山田
サービス業	59	59	100%	富山市北 ・ 射水市
合計	150	150	100%	高岡市 ・ 小矢部市 庄川町 ・ 南砺市

(注) 本調査でのD.Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目について、前年同期と比較して増加（上昇、好転）企業割合と減少（低下、悪化）企業割合の差を示すものである。

産 業 全 体

- ・ 業況判断D.Iは、前期比14.0ポイント悪化し△34.9となった。来期は2.0ポイント悪化の△36.9を予想している。
- ・ 売上額D.Iは、前期比13.4ポイント悪化し△22.8となった。来期は11.2ポイント悪化の△34.0を予想している。
- ・ 採算D.Iは、前期比10.7ポイント悪化し△31.5となった。来期は3.0ポイント悪化の△34.5を予想している。
- ・ 資金繰りD.Iは、前期比8.5ポイント悪化し△22.3となった。来期は3.0ポイント悪化の△25.3を予想している。

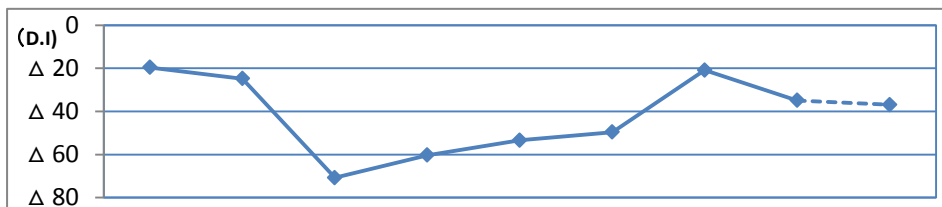
1. 業況判断D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、建設業は好転、製造業・小売業・サービス業は悪化した〕

今期は、製造業△22.6（前期比-3.2ポイント）、建設業△5.0（同+10.0ポイント）、小売業△50.0（同-22.5ポイント）、サービス業△41.4（同-22.1ポイント）となった。

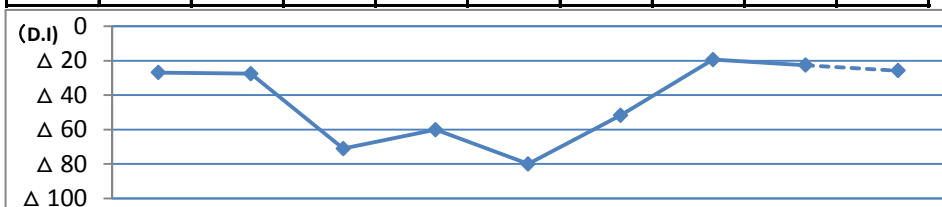
来期は、小売業△37.5（当期比+12.5ポイント）は好転を、製造業△25.8（同-3.2ポイント）、建設業△10.0（同-5.0ポイント）、サービス業△51.8（同-10.4ポイント）は悪化を予想している。

全産業



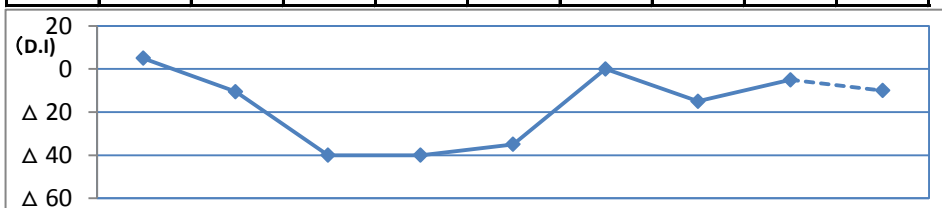
	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	△ 19.6	△ 24.8	△ 70.8	△ 60.3	△ 53.4	△ 49.6	△ 20.9	△ 34.9	△ 36.9

製造業



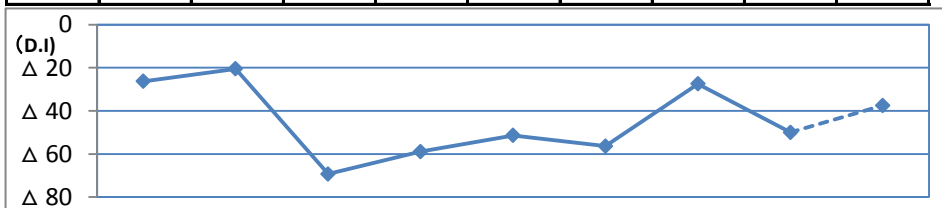
	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	△ 26.9	△ 27.6	△ 71.0	△ 60.1	△ 80.0	△ 51.7	△ 19.4	△ 22.6	△ 25.8

建設業



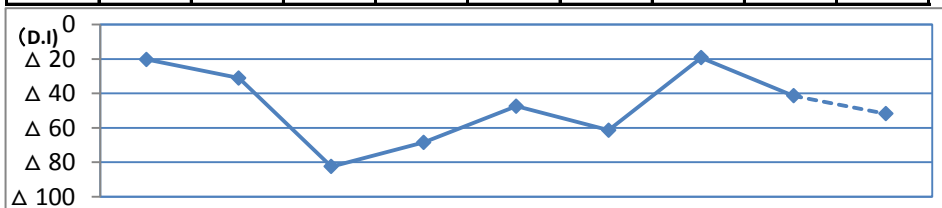
	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	5.0	△ 10.5	△ 40.0	△ 40.0	△ 35.0	0.0	△ 15.0	△ 5.0	△ 10.0

小売業



	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	△ 26.3	△ 20.5	△ 69.3	△ 58.9	△ 51.4	△ 56.4	△ 27.5	△ 50.0	△ 37.5

サービス業



	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	△ 20.3	△ 31.1	△ 82.5	△ 68.4	△ 47.4	△ 61.4	△ 19.3	△ 41.4	△ 51.8

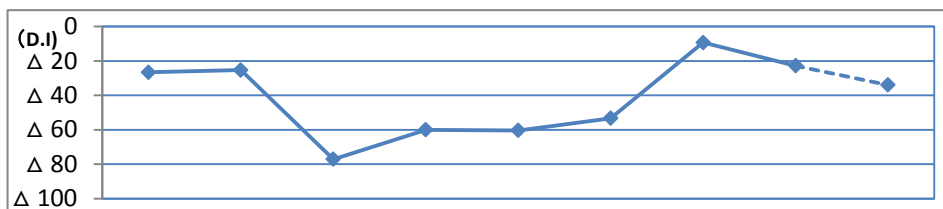
2. 売上額D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業 好転、建設業 横ばい、小売業・サービス業 悪化〕

今期は、製造業3.2（前期比+16.1ポイント）は好転、建設業△0.0（同±0.0ポイント）は横ばい、小売業△35.0（同-9.4ポイント）、サービス業△36.2（同-36.2ポイント）は悪化した。

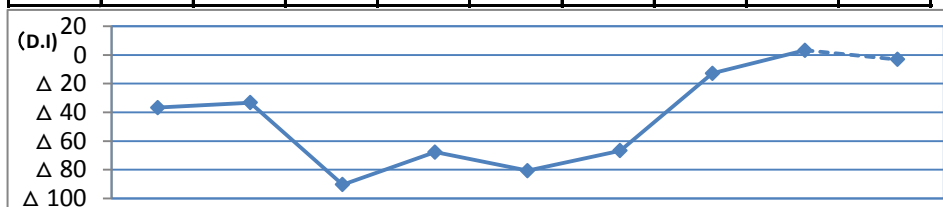
来期は、製造業△-3.2（当期比-6.4ポイント）、建設業△20.0（同-20.0ポイント）、小売業△47.5（同-12.5ポイント）、サービス業△45.7（同-9.5ポイント）悪化を予想している。

全産業



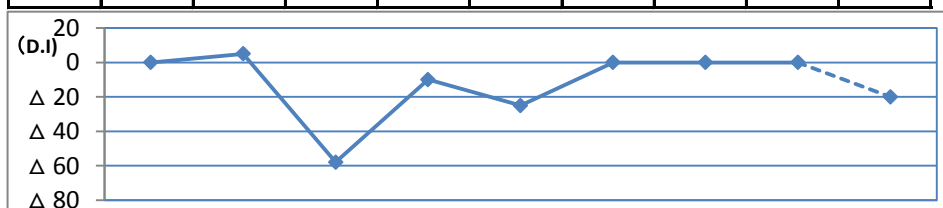
	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	△ 26.6	△ 25.3	△ 77.1	△ 60.0	△ 60.4	△ 53.3	△ 9.4	△ 22.8	△ 34.0

製造業



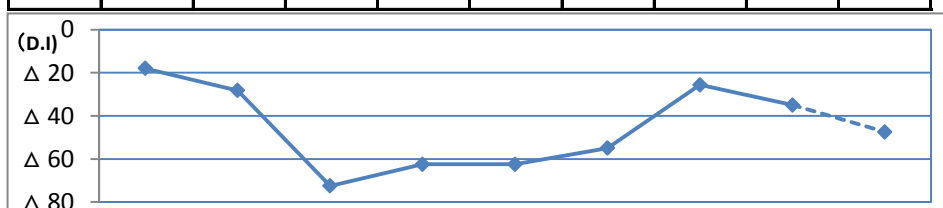
	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	△ 36.7	△ 33.3	△ 90.3	△ 67.7	△ 80.6	△ 66.7	△ 12.9	3.2	△ 3.2

建設業



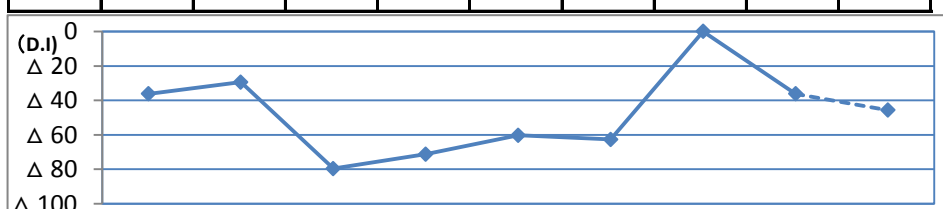
	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	0.0	5.0	△ 57.9	△ 10.0	△ 25.0	0.0	0.0	0.0	△ 20.0

小売業



	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	△ 18.0	△ 28.2	△ 72.5	△ 62.5	△ 62.5	△ 55.0	△ 25.6	△ 35.0	△ 47.5

サービス業



	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	△ 36.2	△ 29.4	△ 79.6	△ 71.2	△ 60.3	△ 62.7	0.0	△ 36.2	△ 45.7

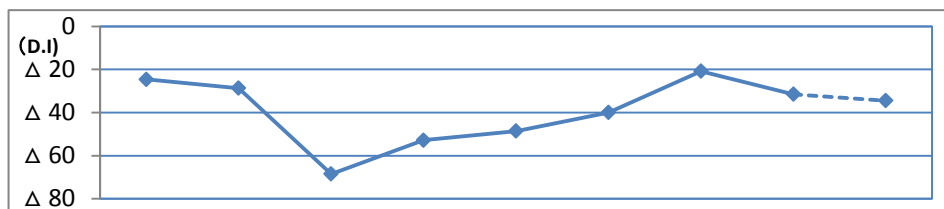
3. 採算D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業 好転、建設業 横ばい、小売業・サービス業 悪化〕

今期は、製造業△16.1（前期比+3.3ポイント）は好転、建設業△5.0（同±0.0ポイント）は横ばい、小売業△48.7（同-10.2ポイント）、サービス業△37.3（同-22.0ポイント）は悪化した。

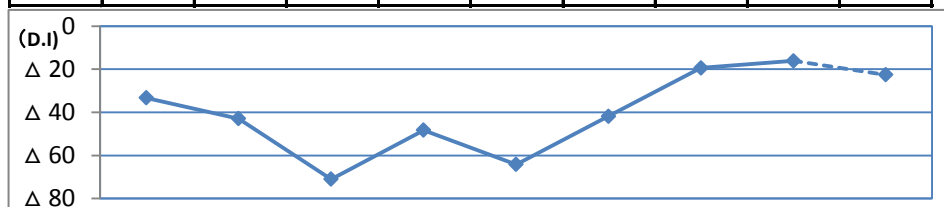
来期は、小売業△38.5（当期比+10.2ポイント）は好転を、製造業△22.6（同-6.5ポイント）、建設業△20.0（同-15.0ポイント）、サービス業△43.2（同-5.9ポイント）は悪化を予想している。

全産業



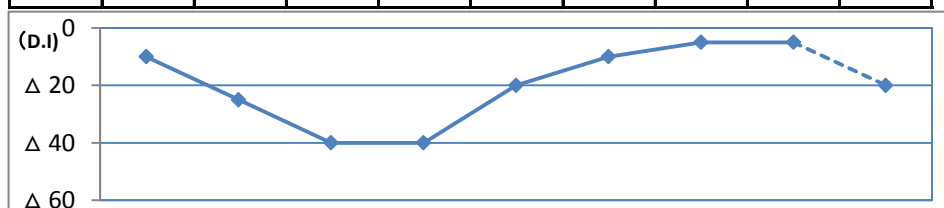
	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	△ 24.6	△ 28.7	△ 68.5	△ 52.8	△ 48.6	△ 40.0	△ 20.8	△ 31.5	△ 34.5

製造業



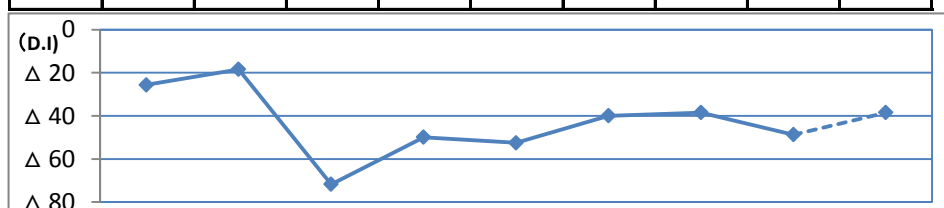
	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	△ 33.3	△ 42.9	△ 71.0	△ 48.3	△ 64.2	△ 41.8	△ 19.4	△ 16.1	△ 22.6

建設業



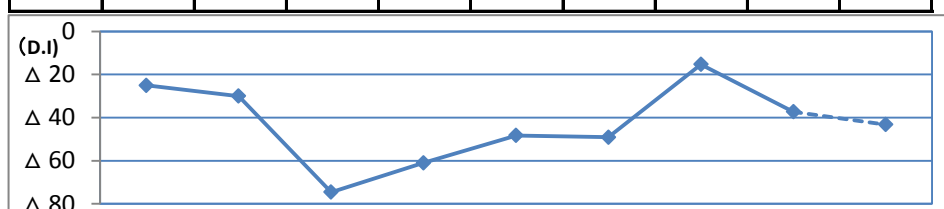
	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	△ 10.0	△ 25.0	△ 40.0	△ 40.0	△ 20.0	△ 10.0	△ 5.0	△ 5.0	△ 20.0

小売業



	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	△ 25.6	△ 18.4	△ 71.8	△ 49.9	△ 52.5	△ 40.0	△ 38.5	△ 48.7	△ 38.5

サービス業



	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	△ 25.0	△ 30.0	△ 74.6	△ 61.0	△ 48.3	△ 49.1	△ 15.3	△ 37.3	△ 43.2

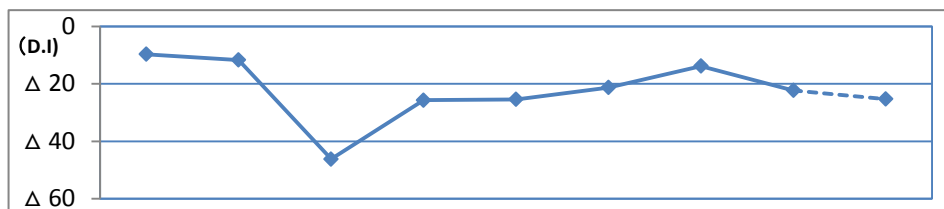
4. 資金繰りD・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、小売業は好転、製造業・建設業・サービス業は悪化した〕

今期は、小売業△22.5（同+3.8ポイント）は好転し、製造業△22.6（前期比-13.0ポイント）、建設業-5.3（同-15.8ポイント）、サービス業△27.6（同-11.8ポイント）は悪化した。

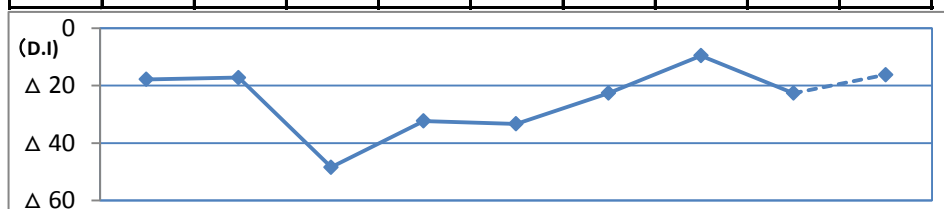
来期は、製造業△16.2（同+6.4ポイント）、サービス業△24.6（同+3.0ポイント）は好転、建設業△10.5（当期比-5.2ポイント）、小売業△41.0（同-18.5ポイント）は悪化を予想している。

全産業



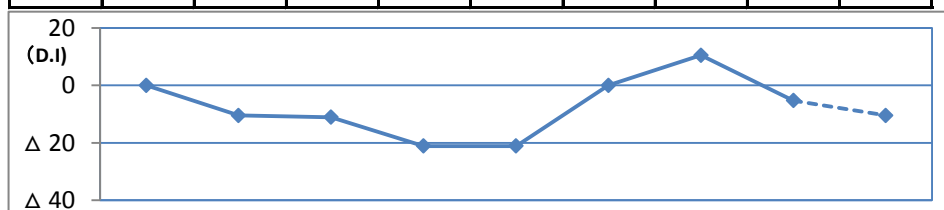
	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	△ 9.7	△ 11.7	△ 46.2	△ 25.7	△ 25.4	△ 21.3	△ 13.8	△ 22.3	△ 25.3

製造業



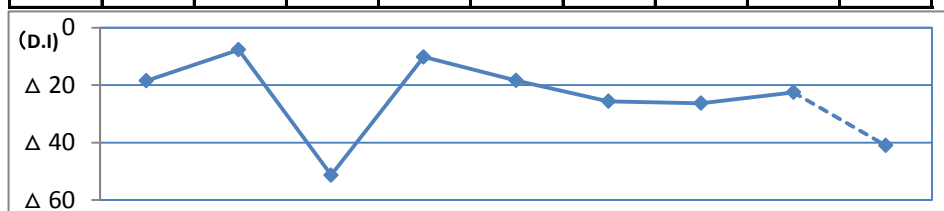
	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	△ 17.8	△ 17.2	△ 48.4	△ 32.3	△ 33.3	△ 22.6	△ 9.6	△ 22.6	△ 16.2

建設業



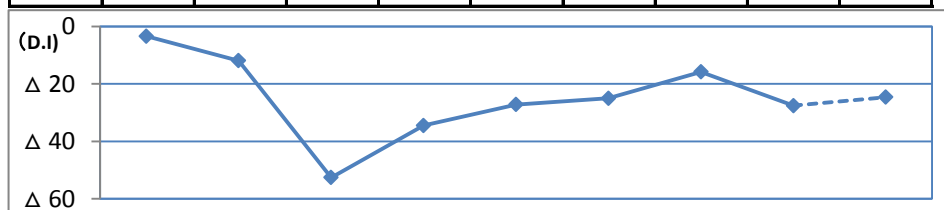
	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	0.0	△ 10.5	△ 11.1	△ 21.1	△ 21.1	0.0	10.5	△ 5.3	△ 10.5

小売業



	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	△ 18.5	△ 7.7	△ 51.3	△ 10.2	△ 18.4	△ 25.6	△ 26.3	△ 22.5	△ 41.0

サービス業



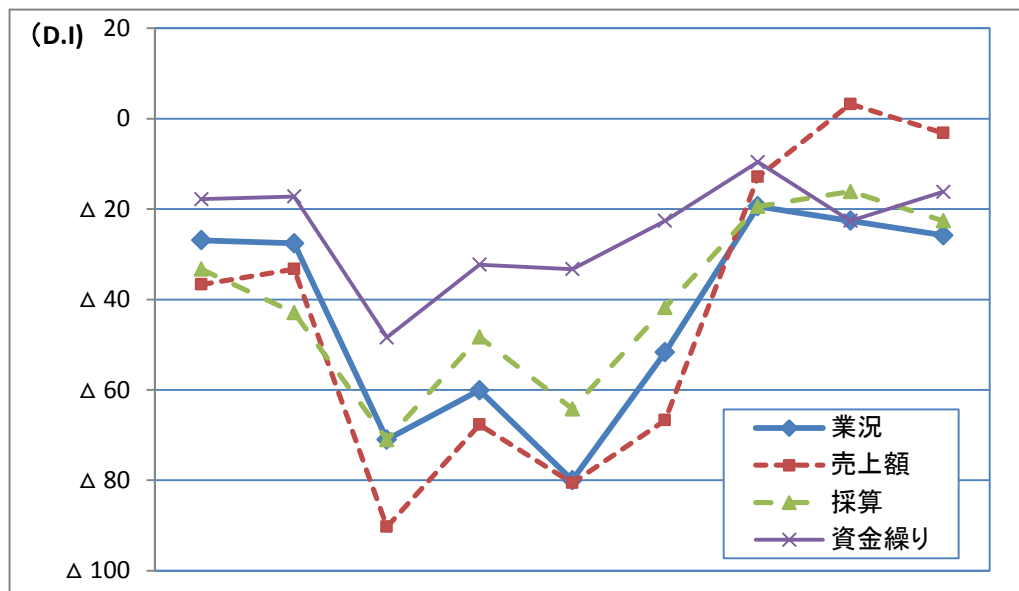
	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
D, I	△ 3.4	△ 11.9	△ 52.6	△ 34.5	△ 27.2	△ 25.0	△ 15.8	△ 27.6	△ 24.6

製造業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△22.6（前期比-3.2ポイント）、売上額D. Iは3.2（同+16.1ポイント）、採算D. Iは△16.1（同+3.3ポイント）、資金繰りD. Iは△22.6（同-13.0ポイント）であった。来期のD. Iの項目は、業況判断・売上額・採算は悪化、資金繰りは好転を予想している。

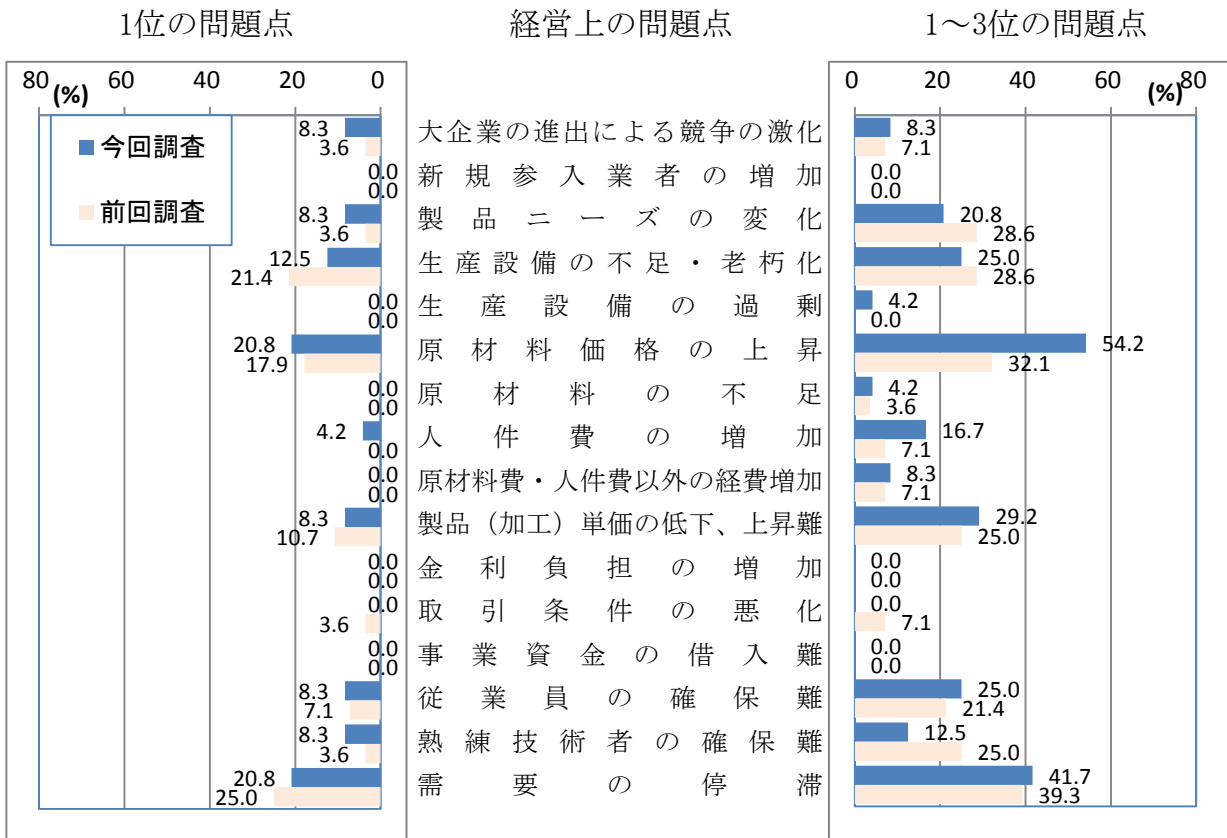
全国との比較では、今期富山県は採算・売上額D. Iの項目で上回り、業況判断・資金繰りD. Iの項目で下回った。



		2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
業況	好転	7.7	3.4	0.0	3.3	0.0	3.2	16.1	16.1	9.7
	不変	57.7	65.6	29.0	33.3	20.0	41.9	48.4	45.2	54.8
	悪化	34.6	31.0	71.0	63.4	80.0	54.9	35.5	38.7	35.5
	D. I	△ 26.9	△ 27.6	△ 71.0	△ 60.1	△ 80.0	△ 51.7	△ 19.4	△ 22.6	△ 25.8
	D. I(全国)	△ 26.0	△ 35.8	△ 70.0	△ 61.5	△ 49.5	△ 40.6	△ 17.8	△ 18.0	△ 18.2
売上額	好転	13.3	10.0	0.0	9.7	0.0	3.3	32.3	41.9	25.8
	不変	36.7	46.7	9.7	12.9	19.4	26.7	22.5	19.4	45.2
	悪化	50.0	43.3	90.3	77.4	80.6	70.0	45.2	38.7	29.0
	D. I	△ 36.7	△ 33.3	△ 90.3	△ 67.7	△ 80.6	△ 66.7	△ 12.9	3.2	△ 3.2
	D. I(全国)	△ 26.4	△ 38.3	△ 71.1	△ 64.9	△ 54.6	△ 45.6	△ 10.7	△ 12.6	△ 18.2
採算	好転	7.4	0.0	0.0	6.5	3.6	6.5	16.1	12.9	9.7
	不変	51.9	57.1	29.0	38.7	28.6	45.2	48.4	58.1	58.0
	悪化	40.7	42.9	71.0	54.8	67.8	48.3	35.5	29.0	32.3
	D. I	△ 33.3	△ 42.9	△ 71.0	△ 48.3	△ 64.2	△ 41.8	△ 19.4	△ 16.1	△ 22.6
	D. I(全国)	△ 27.4	△ 35.8	△ 63.6	△ 58.5	△ 46.4	△ 39.4	△ 20.3	△ 23.2	△ 22.9
資金繰り	好転	3.6	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	6.5	3.2	3.2
	不変	75.0	82.8	51.6	61.3	66.7	77.4	77.4	71.0	77.4
	悪化	21.4	17.2	48.4	35.5	33.3	22.6	16.1	25.8	19.4
	D. I	△ 17.8	△ 17.2	△ 48.4	△ 32.3	△ 33.3	△ 22.6	△ 9.6	△ 22.6	△ 16.2
	D. I(全国)	△ 15.3	△ 22.6	△ 51.3	△ 38.5	△ 28.7	△ 24.7	△ 14.7	△ 15.1	△ 15.5

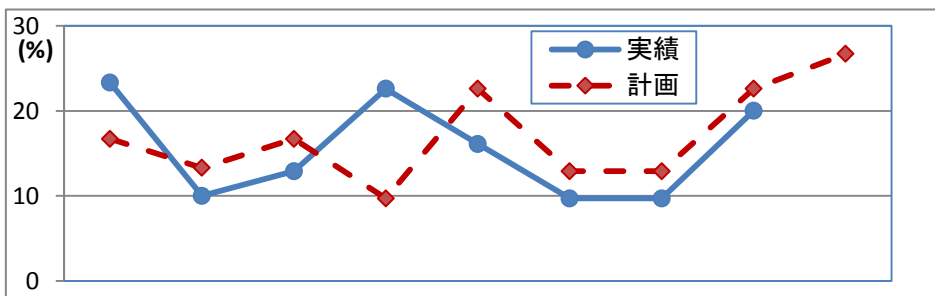
2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「需要の停滞」・「原材料価格の上昇」(20.8%)、②「生産設備の不足・老朽化」(12.5%)、③「製品(加工)単価の低下、上昇難」・「従業員の確保難」他(8.3%)であった。これを1~3位までの合計で見ると、①「原材料価格の上昇」(54.2%)、②「需要の停滞」(41.7%)、③「製品(加工)単価の低下、上昇難」(29.2%)の順となった。「需要の停滞」、「原材料価格の上昇」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比10.3%増加の20.0%となった。投資内容は生産設備、付帯設備・OA機器となっている。
 来期計画は6.7ポイント増加の26.7%となっている。投資内容は生産設備、付帯施設、その他となっている。



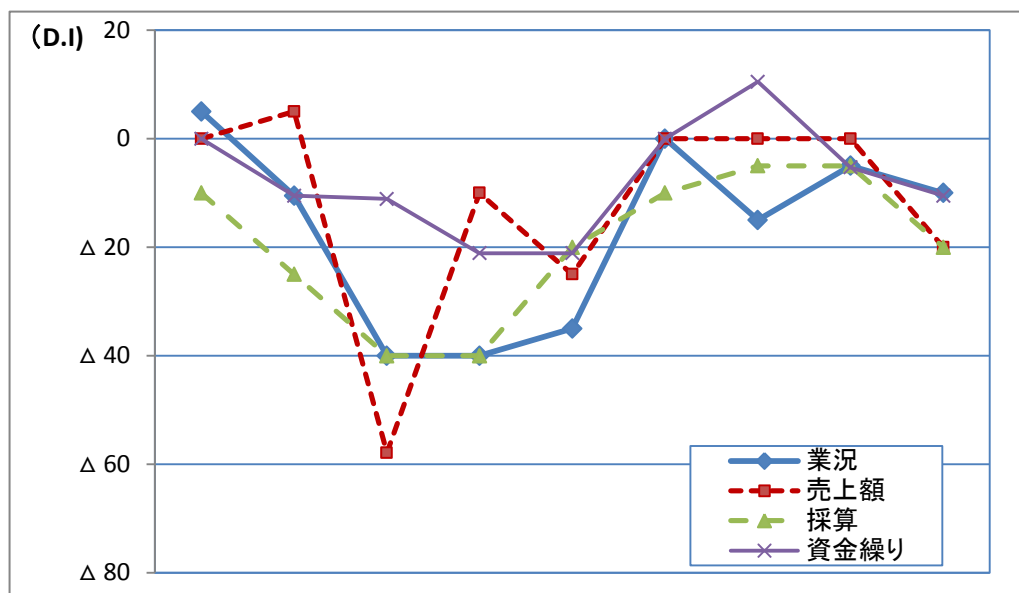
	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
実績	23.3	10.0	12.9	22.6	16.1	9.7	9.7	20.0	
計画	16.7	13.3	16.7	9.7	22.6	12.9	12.9	22.6	26.7

建設業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△5.0（前期比+10.0ポイント）、売上額D. Iは0.0（同±0.0ポイント）、採算D. Iは△5.0（同±0.0ポイント）、資金繰りD. Iは△5.3（同-15.8ポイント）であった。来期は、業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの項目いずれも悪化を予想している。

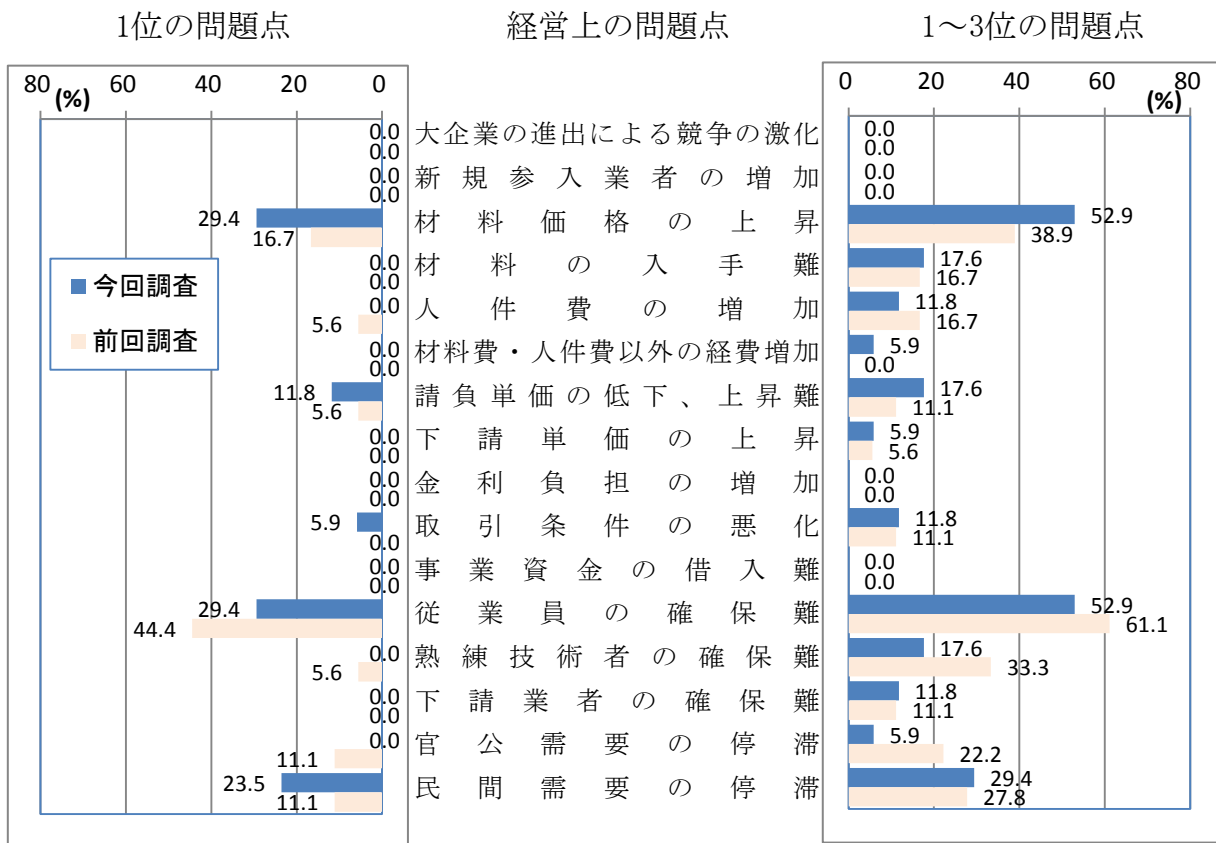
全国との比較では、今期富山県は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iのすべての項目で上回った。



		2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
業況	好転	10.0	5.3	5.0	5.0	5.0	15.0	15.0	15.0	5.0
	不変	85.0	78.9	50.0	50.0	55.0	70.0	55.0	65.0	80.0
	悪化	5.0	15.8	45.0	45.0	40.0	15.0	30.0	20.0	15.0
	D. I	5.0	△10.5	△40.0	△40.0	△35.0	0.0	△15.0	△5.0	△10.0
	D. I(全国)	△3.5	△11.0	△34.5	△29.0	△22.1	△16.0	△14.8	△16.5	△19.4
売上額	好転	21.1	25.0	10.5	30.0	20.0	26.3	25.0	30.0	5.0
	不変	57.8	55.0	21.1	30.0	35.0	47.4	50.0	40.0	70.0
	悪化	21.1	20.0	68.4	40.0	45.0	26.3	25.0	30.0	25.0
	D. I	0.0	5.0	△57.9	△10.0	△25.0	0.0	0.0	0.0	△20.0
	D. I(全国)	△6.4	△10.9	△35.8	△33.6	△24.1	△21.7	△14.8	△18.0	△25.1
採算	好転	5.0	0.0	0.0	0.0	5.0	15.0	10.0	5.0	0.0
	不変	80.0	75.0	60.0	60.0	70.0	60.0	75.0	85.0	80.0
	悪化	15.0	25.0	40.0	40.0	25.0	25.0	15.0	10.0	20.0
	D. I	△10.0	△25.0	△40.0	△40.0	△20.0	△10.0	△5.0	△5.0	△20.0
	D. I(全国)	△12.2	△14.1	△33.1	△29.0	△24.7	△20.9	△19.9	△26.2	△26.9
資金繰り	好転	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	15.8	0.0	0.0
	不変	90.0	89.5	88.9	78.9	78.9	89.4	78.9	94.7	89.5
	悪化	5.0	10.5	11.1	21.1	21.1	5.3	5.3	5.3	10.5
	D. I	0.0	△10.5	△11.1	△21.1	△21.1	0.0	10.5	△5.3	△10.5
	D. I(全国)	△2.8	△6.4	△22.5	△15.7	△11.7	△9.2	△3.5	△10.0	△15.7

2. 経営上の問題点

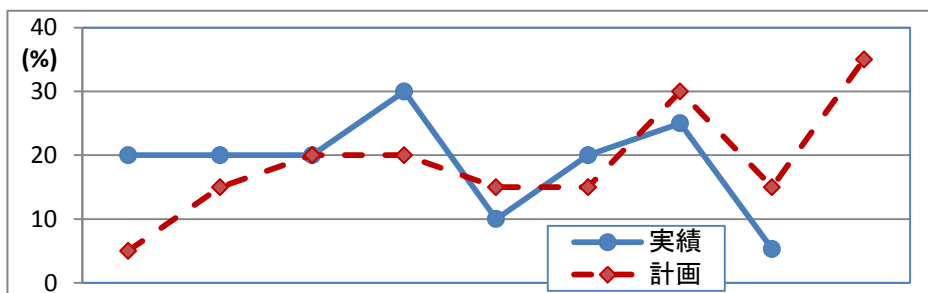
1位の問題点の上位は、①「従業員の確保難」・「材料価格の上昇」(29.4%)、②「民間需要の停滞」(23.5%)、③「請負単価の低下、上昇難」(11.8%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「従業員の確保難」・「材料価格の上昇」(52.9%)、②「民間需要の停滞」(29.4%)、③「材料の入手難」・「請負単価の低下、上昇難」・「熟練技術者の確保難」(17.6%)の順となった。「従業員の確保難」、「材料価格の上昇」、「民間需要の停滞」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比19.7ポイント減少し5.3%となった。投資内容は、車両・運搬具となっている。

来期計画は29.7ポイント増加の35.0%となっている。投資内容は、車両・運搬具、建物他となっている。



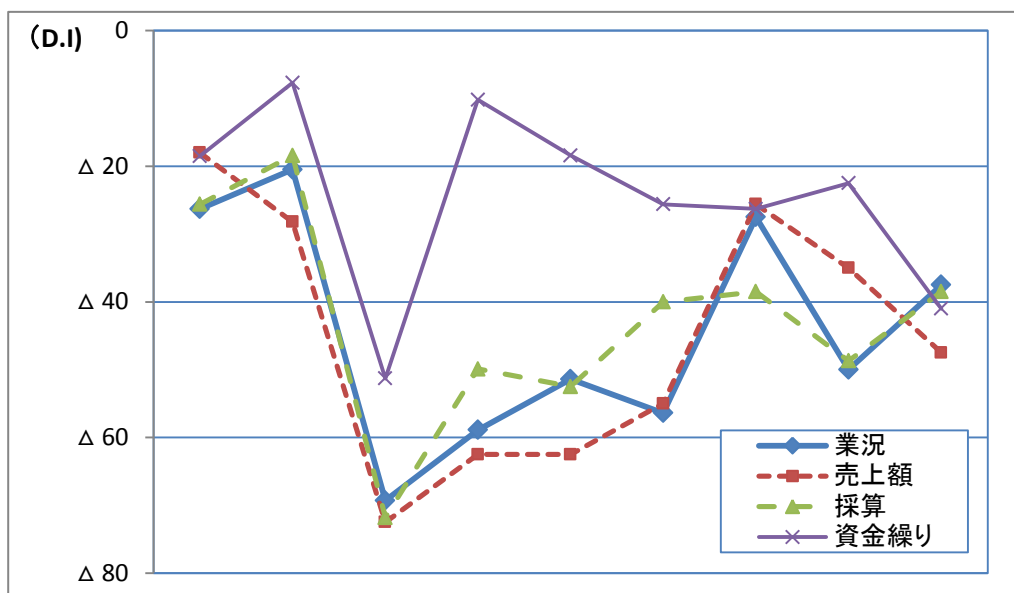
	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
実績	20.0	20.0	20.0	30.0	10.0	20.0	25.0	5.3	
計画	5.0	15.0	20.0	20.0	15.0	15.0	30.0	15.0	35.0

小 売 業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△50.0（前期比-22.5ポイント）、売上額D. Iは△35.0（同-9.4ポイント）、採算D. Iは△48.7（同-10.2ポイント）、資金繰りD. Iは△22.5（同+3.8ポイント）であった。来期は業況判断・採算D. Iの項目で好転を、資金繰り・売上額D. Iの項目で悪化を予想している。

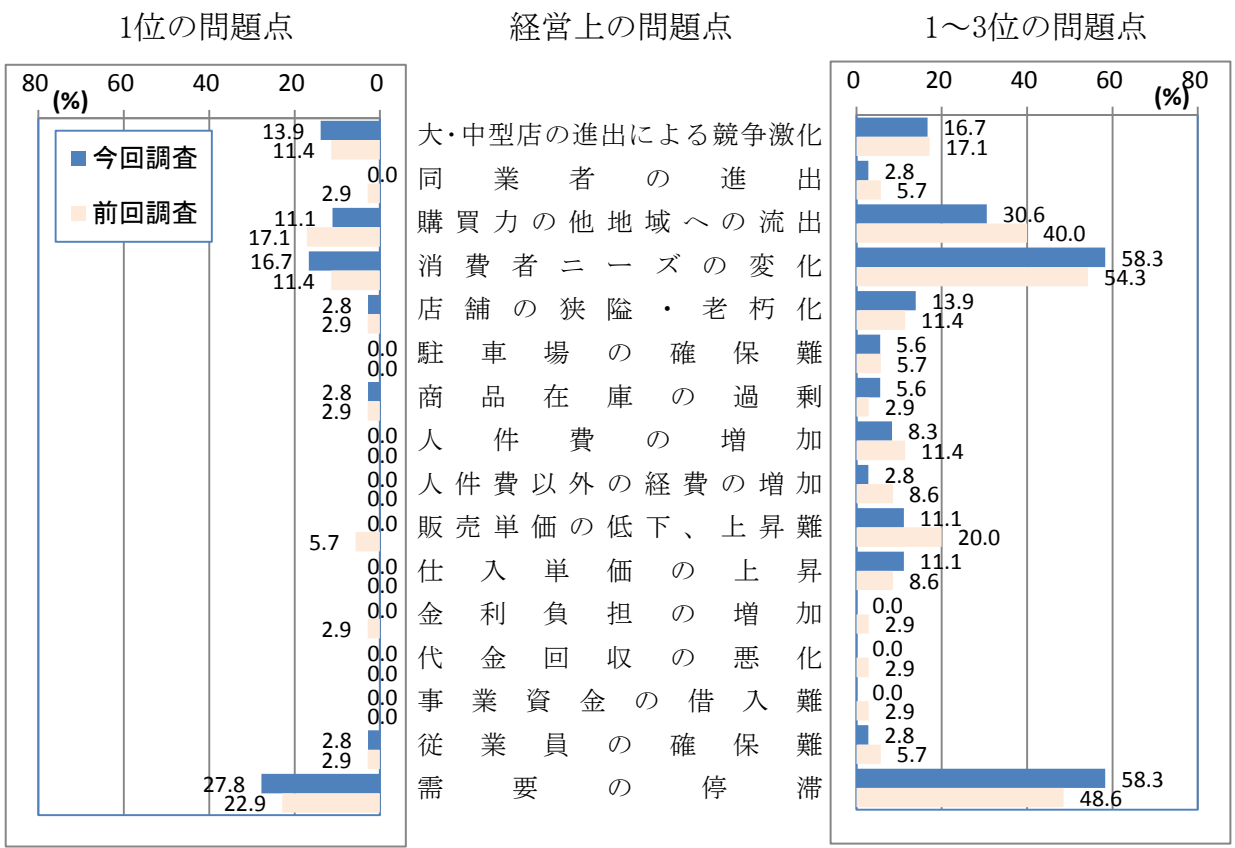
全国との比較では、今期富山県は、売上額・資金繰りD. Iの項目で上回り、業況判断・採算D. Iの項目で下回った。



		2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
業況	好転	2.6	10.3	5.1	2.6	2.7	0.0	12.5	2.5	10.0
	不変	68.5	58.9	20.5	35.9	43.2	43.6	47.5	45.0	42.5
	悪化	28.9	30.8	74.4	61.5	54.1	56.4	40.0	52.5	47.5
	D. I	△ 26.3	△ 20.5	△ 69.3	△ 58.9	△ 51.4	△ 56.4	△ 27.5	△ 50.0	△ 37.5
	D. I(全国)	△ 35.5	△ 40.6	△ 66.8	△ 56.1	△ 45.7	△ 44.6	△ 35.7	△ 43.9	△ 40.0
売上額	好転	25.6	12.8	7.5	7.5	5.0	7.5	15.4	17.5	10.0
	不変	30.8	46.2	12.5	22.5	27.5	30.0	43.6	30.0	32.5
	悪化	43.6	41.0	80.0	70.0	67.5	62.5	41.0	52.5	57.5
	D. I	△ 18.0	△ 28.2	△ 72.5	△ 62.5	△ 62.5	△ 55.0	△ 25.6	△ 35.0	△ 47.5
	D. I(全国)	△ 42.1	△ 42.5	△ 71.2	△ 61.2	△ 50.4	△ 50.2	△ 27.5	△ 42.9	△ 43.4
採算	好転	10.3	7.9	0.0	5.3	5.0	2.5	7.7	2.6	7.7
	不変	53.8	65.8	28.2	39.5	37.5	55.0	46.1	46.1	46.1
	悪化	35.9	26.3	71.8	55.2	57.5	42.5	46.2	51.3	46.2
	D. I	△ 25.6	△ 18.4	△ 71.8	△ 49.9	△ 52.5	△ 40.0	△ 38.5	△ 48.7	△ 38.5
	D. I(全国)	△ 35.2	△ 38.7	△ 62.7	△ 51.6	△ 43.7	△ 43.5	△ 36.8	△ 44.0	△ 41.1
資金繰り	好転	2.6	5.1	0.0	10.3	5.3	2.6	2.6	2.5	0.0
	不変	76.3	82.1	48.7	69.2	71.0	69.2	68.5	72.5	59.0
	悪化	21.1	12.8	51.3	20.5	23.7	28.2	28.9	25.0	41.0
	D. I	△ 18.5	△ 7.7	△ 51.3	△ 10.2	△ 18.4	△ 25.6	△ 26.3	△ 22.5	△ 41.0
	D. I(全国)	△ 22.4	△ 26.6	△ 48.9	△ 34.7	△ 26.1	△ 27.6	△ 23.6	△ 28.0	△ 30.5

2. 経営上の問題点

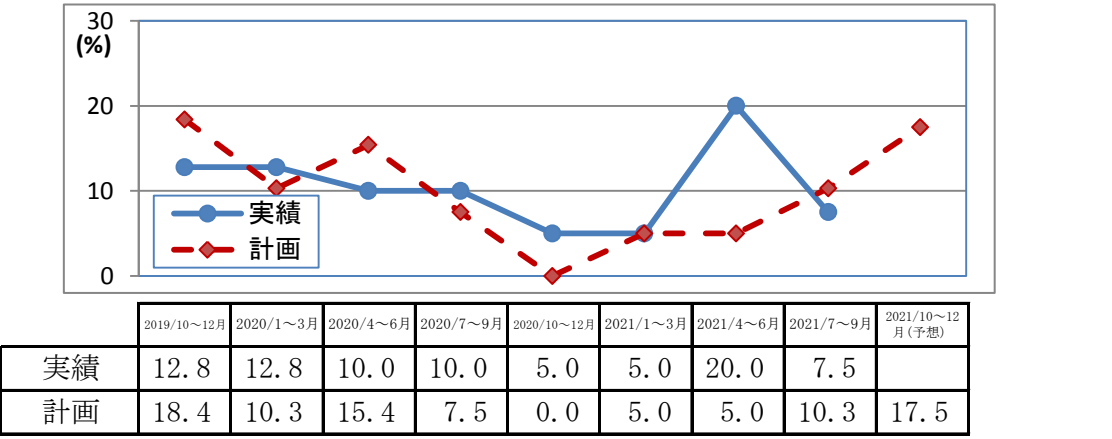
1位の問題点の上位は、①「需要の停滞」(27.8%)、②「消費者ニーズの変化」(16.7%)、③「大・中型店の進出による競争激化」(13.9%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「消費者ニーズの変化」・「需要の停滞」(58.3%)、②「購買力の他地域への流出」(30.6%)、③「大・中型店の進出による競争激化」(16.7%)の順となった。「消費者ニーズの変化」、「需要の停滞」、「購買力の他地域への流出」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比12.5ポイント減少し7.5%となった。投資内容は、OA機器、店舗・販売設備となっている。

来期計画は10.0ポイント増加の17.5%となっている。投資内容は、店舗、車両・運搬具、販売設備・付帯施設となっている。

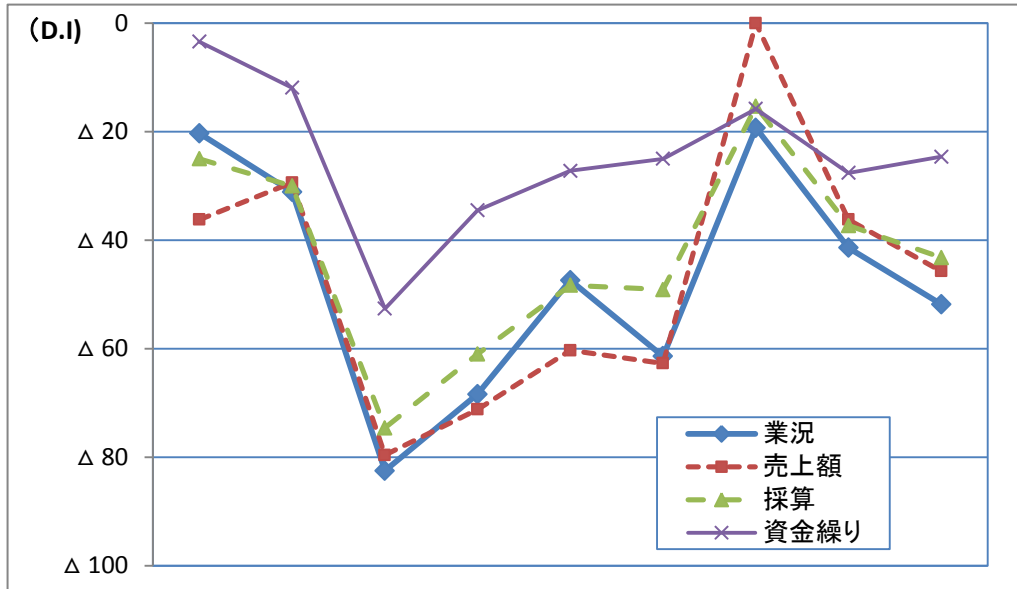


サービス業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△41.4（前期比-22.1ポイント）、売上額D. Iは△36.2（同-36.2ポイント）、採算D. Iは△37.3（同-22.0ポイント）、資金繰りD. Iは△27.6（同-11.8ポイント）であった。来期は、資金繰りD. Iの項目で好転を、業況判断・売上額・採算D. Iの項目で悪化を予想している。

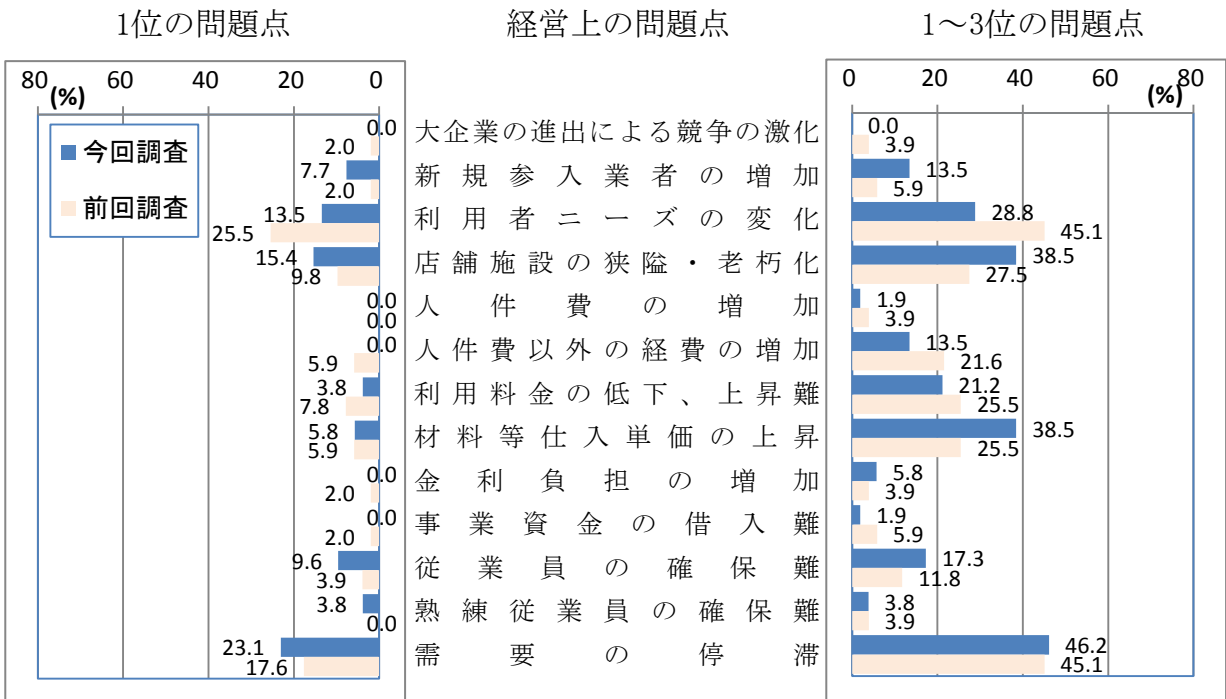
全国との比較では、今期富山県は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの項目すべてで上回った。



		2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月(予想)
業況	好転	10.2	8.6	3.5	3.5	10.5	3.5	17.5	10.3	3.4
	不変	59.3	51.7	10.5	24.6	31.6	31.6	45.7	38.0	41.4
	悪化	30.5	39.7	86.0	71.9	57.9	64.9	36.8	51.7	55.2
	D. I	△ 20.3	△ 31.1	△ 82.5	△ 68.4	△ 47.4	△ 61.4	△ 19.3	△ 41.4	△ 51.8
	D. I(全国)	△ 22.6	△ 31.0	△ 73.7	△ 60.7	△ 49.0	△ 55.9	△ 29.5	△ 42.3	△ 38.4
売上額	好転	8.6	14.8	5.1	5.1	13.8	8.5	37.3	13.8	6.8
	不変	46.6	41.0	10.2	18.6	12.1	20.3	25.4	36.2	40.7
	悪化	44.8	44.2	84.7	76.3	74.1	71.2	37.3	50.0	52.5
	D. I	△ 36.2	△ 29.4	△ 79.6	△ 71.2	△ 60.3	△ 62.7	0.0	△ 36.2	△ 45.7
	D. I(全国)	△ 25.2	△ 31.8	△ 79.9	△ 67.8	△ 55.4	△ 61.1	△ 15.9	△ 41.3	△ 41.2
採算	好転	3.3	8.3	3.4	5.1	8.6	5.1	16.9	10.2	3.4
	不変	68.4	53.4	18.6	28.8	34.5	40.7	50.9	42.3	50.0
	悪化	28.3	38.3	78.0	66.1	56.9	54.2	32.2	47.5	46.6
	D. I	△ 25.0	△ 30.0	△ 74.6	△ 61.0	△ 48.3	△ 49.1	△ 15.3	△ 37.3	△ 43.2
	D. I(全国)	△ 25.7	△ 32.5	△ 72.0	△ 59.0	△ 48.1	△ 52.6	△ 29.7	△ 41.8	△ 38.6
資金繰り	好転	3.4	3.4	3.5	5.5	7.3	3.6	5.3	1.7	3.5
	不変	89.8	81.3	40.4	54.5	58.2	67.8	73.6	69.0	68.4
	悪化	6.8	15.3	56.1	40.0	34.5	28.6	21.1	29.3	28.1
	D. I	△ 3.4	△ 11.9	△ 52.6	△ 34.5	△ 27.2	△ 25.0	△ 15.8	△ 27.6	△ 24.6
	D. I(全国)	△ 15.9	△ 22.0	△ 58.5	△ 40.4	△ 32.0	△ 39.0	△ 22.9	△ 29.4	△ 29.1

2. 経営上の問題点

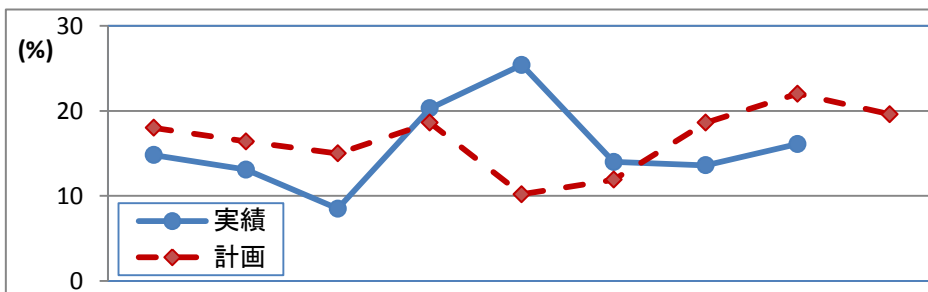
1位の問題点の上位は、①「需要の停滞」（23.1%）、②「店舗施設の狭隘・老朽化」（15.4%）、③「利用者ニーズの変化」（13.5%）であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「需要の停滞」（46.2%）、②「店舗施設の狭隘・老朽化」・「材料等仕入単価の上昇」（38.5%）、③「利用者ニーズの変化」（28.8%）の順となった。「需要の停滞」、「利用者ニーズの変化」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比2.5ポイント増加し16.1%となった。投資内容は、付帯施設、サービス、土地、その他となっている。

来期計画は3.5ポイント増加の19.6%となっている。投資内容はサービス、付帯施設、建物他となっている。



	2019/10～12月	2020/1～3月	2020/4～6月	2020/7～9月	2020/10～12月	2021/1～3月	2021/4～6月	2021/7～9月	2021/10～12月 (予想)
実績	14.8	13.1	8.5	20.3	25.4	14.0	13.6	16.1	
計画	18.0	16.4	15.0	18.6	10.2	11.9	18.6	22.0	19.6